

教育委員会表彰式



2月27日、7年度教育委員会表彰式が市役所で開かれ、教育の各分野において活躍された方々が表彰されました。(敬称略)

【各種大会・コンクール】

- ◆吉田 翔(船引南小6年)
(日清食品カップ第41回福島県小学生陸上競技交流大会男子6年100m第1位)
 - ◆渡邊莉央(船引中2年)
(第68回福島県中学校体育大会陸上競技大会女子2・3年1,500m第1位)
 - ◆三輪奈槻(船引中3年)
(第71回全日本中学校通信陸上競技福島大会共通男子3,000m第1位)
 - ◆志田龍星(船引中3年)
(第37回日本選手権ディスクゴルフトーナメントMJ18部門優勝)
 - ◆村上花梨(郡山商業高校3年)
(全国高等学校ダンスドリル選手権大会2025団体PROP部門第1位)
 - ◆鈴木優人(田村高校3年)
(7年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会102キロ超級優勝)
 - ◆船引南 TFC
(第35回福島県小学生リレーカーニバル男子4×100mR第1位)
 - ◆船引中女子駅伝部
(第68回福島県中学校体育大会駅伝競走大会女子の部第1位)
(第35回東北中学校女子駅伝競走大会第3位)
(第33回全国中学校駅伝大会女子の部第7位)
 - ◆船引中男子駅伝部
(第68回福島県中学校体育大会駅伝競走大会男子の部第1位)
(第41回東北中学校男子駅伝競走大会第6位)
 - ◆船引中合唱部
(こども音楽コンクール東北大会声楽部門中学校合唱の部優秀賞)
 - ◆船引中吹奏楽部
(第38回全日本マーチングコンテスト東北大会中学生の部金賞)
(第38回全日本マーチングコンテスト中学生の部銅賞)
 - ◆船引中 望月・宗像・松崎チーム
(科学の甲子園ジュニア全国大会優良賞)
- 【各種委員功績者】
佐藤善嗣(市学校給食センター運営委員) 菅野裕子(市学校薬剤師)
- 【寄附功績者】
株式会社オーソーコーポレーション代表取締役 栗村美佳



日本最大の算額お披露目

3月4日、安倍文殊菩薩堂の算額(複製)が中央公民館に展示され、お披露目と感謝状贈呈式が行われました。

算額は幕末から明治時代にかけて活躍した和算家・佐久間庸軒(旧船引町石森出身)の弟子が安倍文殊菩薩堂に奉納したものの複製で、大きさは日本一です。

複製を手掛けたのは、船引町佐久間庸軒和算保存会の白石岩治さんを中心とした有志の皆さん。市長より感謝状を受け取った白石さんは「庸軒の功績や和算の楽しさを知ってほしい」と話しました。



常葉総代区と堀田総代区が優良耕作団体が

2月12日、南東北たばこ耕作組合主催の7年産葉たばこ表彰式が、石川町の八幡屋で行われ、常葉総代区と堀田総代区が優良耕作団体として表彰を受けました。

これを受け、市は3月2日、市役所で受賞団体への表彰を行いました。式では、市長が常葉総代区の渡辺義輝代表と堀田総代区の戸沢喜一代表に表彰状を手渡し、功績をたたえました。



おひさまドーム 来場者数 10万人達成

2月14日、市屋内こども遊び場「おひさまドーム」の来場者数10万人達成記念セレモニーを開催しました。

同施設で行われたセレモニーでは、市在住の緑川直樹さんご家族に、記念品として市産米「むびょう」やハム等を贈呈しました。セレモニー参加者には、おひさまドームオリジナルポーチとお菓子をお渡ししました。

今後も子どもたちの笑顔があふれ、安心して過ごせる遊び場となるよう運営します。



産業人材育成塾 3人の塾生が卒業

2月11日、市産業人材育成塾第10期卒業式が市役所で行われました。

第10期の塾生3人が、描いたビジョンとその実現に向けた挑戦を発表しました。3人の塾生は約6カ月間にわたり経営等に関するノウハウを学ぶとともに、自らの目指す生き方、地域との関わり方を問い直すメンタリングを通じて、スピーチ、事業構想の検討を重ねてきました。

3人の塾生が描いたビジョンを実現し、今後活躍することを期待しています。



親子お菓子づくり教室

2月8日、中央公民館で親子お菓子づくり教室を開催しました。

市内の親子11組が参加し、オリジナルクレープをイラストでイメージを描き、生地から焼き上げ、好きな具材を選び、クレープをつくりました。

親子で協力しながら具材をトッピングし、クリームを絞ることに苦戦しながらも丁寧に作り上げ、できたクレープを親子で味わいました。参加者からは「生地进行が難しかった」「子どもと貴重な体験ができた」などの声が聞かれました。

TAMURA HOT NEWS ~話題の情報をピックアップ~ たむらほっとニュース・4月号



市異業種ビジネス懇談会

3月13日、市異業種ビジネス懇談会を迎賓館辰巳屋で開催しました。

この事業は市内事業者の連携や情報交換を促進することを目的として開催し、41社57人が参加しました。本年度は、中小企業支援制度の活用をテーマとしたパネルディスカッションを行ったのち、名刺交換を通じた企業同士の情報交換が行われました。

普段交流のない事業者との情報交換を行うことで、新たなビジネスのきっかけを発見する場となりました。



オリジナルゲーム第2弾「タムコンラン」完成

3月7日、市役所で、地域ブランディング事業の最終報告会および記者会見が行われました。

会見では、「こども昆虫PR大使」の常葉小の児童5人と滝根中の生徒1人がデモプレイを行いました。本事業は「田村市=昆虫」のブランドイメージを全国的に浸透させるため、4年度より「昆虫」をテーマに各施策に取り組んでいます。今年度は市オリジナルROBLOXゲーム第2弾「タムコンラン」の開発などに取り組み、同日リリースされました。



未来につながる 市民アイデアを発表

2月28日、全4回にわたり、開催してきたTamura Futureワークショップの最終回が市役所で開催され、参加者が考えたアイデアを発表しました。

ワークショップは、10年間のまちづくりの方向性や将来像を描いた「第2次市総合計画」のこれまでの取り組みを振り返り、市民等の皆さまと協働で今後、市に必要な取り組みを考えるために開催しました。

詳しくはこちら▶



ダンスワークショップ

2月23日、滝根体育館で、ダンスワークショップが開催されました。

講師に滝根町出身のダンサーコタさんを迎え、リズムに合わせた体づくりを体験。コタさんの明るく丁寧な指導のもと、参加者は、次第にダイナミックな動きを披露。会場は熱気と笑顔に包まれました。参加者からは「プロの先生に分かりやすく教えてもらって楽しかった」「また教えてほしい」といった声が寄せられました。



統計功労者 渡邊さん、朝田さんが農林水産大臣表彰

農林水産省が実施した「2025年農業センサス」において指導員や調査員として従事し、その功績が認められた渡邊幸藏さん(写真右)と、朝田一喜さんが農林水産大臣表彰を受賞されました。

長年多くの統計調査に携わり、豊富な知識と経験による精度の高い調査の実施が認められての受賞です。2人は2月16日、市役所を訪れ、市長に受賞を報告しました。